

第 3 部



横浜市が取り組んだ施策一覧

- | | |
|---|------|
| 1 | 地球環境 |
| 2 | 自然環境 |
| 3 | 都市環境 |
| 4 | 生活環境 |
| 5 | 環境教育 |

横浜市が取り組んだ施策一覧

1 地球環境

1-1 地球温暖化対策の推進

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
中区役所7階ルーフバルコニー屋上緑化管理	地球温暖化対策等の一助となるよう、屋上緑化を行った区役所7階のルーフバルコニーの職員ボランティアによる維持管理の実施	市	○	中区総務課
夏の土曜日は打ち水の日	土曜の夕方に打ち水を行うキャンペーンを実施。各自治会町内会掲示板にポスターを掲出（平成17年7～8月）	協働	×	保土ヶ谷区地域振興課
旭区総合庁舎屋上緑化事業	身近な区役所が率先して屋上緑化に取り組み、地球温暖化の防止などを啓発。運営は、区民ボランティアの方々や、区役所職員有志との協働。	協働	○	旭区総務課
太陽光発電の率先導入	旭区総合庁舎の敷地内に、太陽光発電装置及び風力発電装置を備えた白色発光ダイオード照明灯を設置するとともに、庁舎屋上に太陽光発電システムを設置。	市	○	旭区総務課
港北区役所屋上緑化	屋上緑化グリーンサポーター（区民ボランティア）による、自主的な維持管理・運営の推進	協働	○	港北区区政推進課
キャンドルナイトinさかえ	地球温暖化防止の啓発等を目的として、ボランティアとの協働により、キャンドルナイトイベントを実施	協働	○	栄区区政推進課
市大交流プラザ「いちようの館」	太陽光発電、屋上散水による冷房負荷の軽減	協働	○	都市経営局大学調整課
温暖化防止アクションプランの推進	「エコハマ温暖化防止アクションプラン」の推進を図るため、横浜市温暖化防止対策地域協議会を運営するとともに、アクションプランに掲げた3つの実践プロジェクトを具現化するための推進委員会を設置、温暖化防止行動を実践	協働	○	環境創造局温暖化対策課
環境学習「はまっ子ソーラー研究」	「エコハマ温暖化防止アクションプラン」の着実な推進のため、次世代を担う横浜市内小中学校の児童・生徒を対象に、太陽光発電を利用した研究を行い、研究成果の発表会を実施	市	○	環境創造局温暖化対策課
子ども省エネ大作戦	横浜市内小中学校の児童が各家庭内での省エネ行動に取り組み、世界の植林事業に貢献	市	○	環境創造局温暖化対策課
八都県市地球温暖化防止キャンペーン	エネルギー需要の多い夏季を中心に、温暖化防止関連施設の見学会やリーフレットの配布等を行い、日常生活における省エネ行動の普及啓発の実施（八都県市共同）	市	○	環境創造局温暖化対策課
住宅用太陽光発電システム設置費補助	地球温暖化防止の一環として、住宅用太陽光発電システムの導入を促進するために、設置費の補助を実施 補助件数：318件	市	○	環境創造局温暖化対策課
太陽光発電の率先導入	2区役所（鶴見、旭）・8小学校（末吉、西寺尾、南台、仏向、左近山第一、山下みどり台、桂、瀬谷第二）・1商店街（横浜弘明寺商店街）に太陽光発電システムを設置	市	○	環境創造局温暖化対策課
ヒートアイランド対策モデル実験事業	保土ヶ谷区和田町商店街、和田町西部町内会、横浜国立大学と協働して、ヒートアイランド現象を緩和するための実験事業に取り組む。プロジェクト名は「Coolわだまち24」	協働	○	環境創造局温暖化対策課
地球温暖化対策計画書	「横浜市生活環境の保全等に関する条例」に基づき、温室効果ガス排出量が相当程度多い事業所に対し、温暖化対策計画書、対策実施状況報告書の作成・提出及び対策内容の公表の義務化を行い、事業所の温室効果ガスの排出抑制を促進	市	○	環境創造局温暖化対策課
横浜型企業の温暖化対策率先行動促進事業	市内における温室効果ガスの主な排出源である大規模事業所の排出量を削減するため、条例で対策計画書の策定を義務付けられている企業の組織化を行い、企業間における地球温暖化防止の共同取組などを推進	市	○	環境創造局温暖化対策課
温室効果ガス排出状況調査	横浜地域から排出される温室効果ガスの排出量を統計資料などを用いて算定	市	○	環境創造局温暖化対策課
焼却工場ごみ発電事業	ごみの焼却に伴い蒸気タービンによる発電を行い、生じた電力の工場内での消費及び公共施設への送電、電気事業者への売却等の実施 ◎平成17年度総発電電力量 350,301,467kWh（6工場合計） ※港南工場は平成17年3月から平成18年1月までの発電量。	市	○	資源循環局施設課
余熱利用供給事業計画	ごみの焼却に伴い発生する余熱を工場内及び隣接する余熱利用施設へ供給	市	○	資源循環局施設課
建築物環境配慮制度	床面積5,000㎡超の建築物を対象として、建築する際に自己評価による建築物環境配慮計画の届出を行わせ、結果を市のホームページ等で公表。17年度届出件数：93件	事業者	○	まちづくり調整局建築環境課

施策名称	施策内容	主体	18年度継続	課名
公共建築物へのESCO事業の推進	- 横浜市第1号事業の新横浜地区3施設ESCO事業は、改修工事が終了、平成18年4月からESCOサービスを開始 - 横浜市第2号事業として横浜市松風学園にESCO事業導入を決定、事業者を選定 - 横浜市第3号事業として戸塚センターにESCO事業導入を決定、事業者を選定 - 横浜市第4号事業として横浜こども科学館にESCO事業導入を決定、事業者を選定	市	○	まちづくり調整局保全推進課
公共建築物への省エネルギー設備等導入の推進	「省エネルギー設備等導入計画」を策定	市	○	まちづくり調整局保全推進課
公共建築物における省エネ型機器の採用	庁舎、学校の新築、改修等に高効率照明器具、高効率変圧器を採用	市	○	まちづくり調整局電気設備課
公共建築物における太陽光発電設備の導入の推進	区役所、市民利用施設、学校、防災備蓄庫、市営住宅等において太陽光発電設備の導入を推進	市	○	まちづくり調整局電気設備課
地域冷暖房、未利用エネルギーの活用	みなとみらい21地区において、地域熱供給システムとして地域冷暖房システムの導入	市	○	都市整備局みなとみらい21推進課
駐車場案内システム	渋滞及び迷走交通防止のため、みなとみらい21地区における駐車場案内システムの導入	協働	○	都市整備局企画課 都市整備局みなとみらい21推進課
すず風舗装の整備	すず風舗装（保水性舗装など）を14路線で約3.9km実施	市	○	道路局維持課
西谷浄水場屋上緑化	地球温暖化対策及びヒートアイランド対策の一環として、浄水場の屋上に樹木を植え、緑化を実施。施設見学に訪れた市民が自然環境保護の重要性を考える場にも利用。	市	○	水道局西谷浄水場
太陽光発電システム	- 小雀浄水場ろ過池の覆蓋（ふた）設置工事に合わせて、覆蓋上部に太陽光パネルを設置（合計30池＝312,180kWh） - 小雀浄水場沈でん池にフロート式の遮光板を浮かべ、藻類の発生防止を図るとともに、表面に太陽電池を設置（平成17年度累計2池＝109,000kWh）	市	○	水道局小雀浄水場
太陽光電力を利用した電動カートの導入	太陽光発電設備で発電される電力を利用した電動カートを導入	市	×	水道局小雀浄水場
港北配水池小水力発電事業	送水管の未利用エネルギーを活用した水力発電事業（1,100MWh/年） 事業手法は、民設民営方式を採用	協働	○	水道局計画課
環境に配慮した庁舎整備	（仮称）菊名合同庁舎建替事業において環境負荷や自然エネルギーの有効活用を図るために屋上緑化や省エネルギー型の冷房システムを導入	協働	○	水道局建設課

1-2 その他の対策

施策名称	施策内容	主体	18年度継続	課名
酸性雨に関する研究	降水ごとの試料採取、器物や土壌等への影響調査	市	○	環境創造局環境科学研究所
自動車エアコンからのフロンガス回収推進	自動車リサイクル法による指導	市	○	資源循環局産業廃棄物対策課
家庭電化製品からのフロンガス回収推進	家電リサイクル法による指導	市	○	資源循環局事業系対策課

2 自然環境

2-1 緑と水にふれあえるまちづくりの推進

施策名称	施策内容	主体	18年度継続	課名
鶴見川流域共通サイン整備	鶴見川流域5区で連携して、鶴見川沿いの道に、散策等の際に便利な共通サインを設置 - 道標（500m間隔）、広域案内板、地域案内板の設置（青葉区と都筑区は平成14年度に、鶴見区と港北区は平成15年度に、緑区は平成16年度に設置完了。） - 鶴見川（支川を含む）に架かる橋への橋名板を平成17年度に設置	協働	×	鶴見区、港北区の区政推進課



■横浜サイエンスフロンティア地区フラワーロード

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
鶴見川沿いへの植栽整備	・鶴見川桜・緑化実行委員会による桜を中心とした鶴見川堤防への植樹 ・地元住民による樹木の管理活動などをPRするためのサインを設置 ・植樹のための募金活動を継続	協働	○	鶴見区市政推進課
横浜サイエンスフロンティア地区フラワーロード事業	地区内道路の歩道植栽帯について、区が区の花・サルビアなどで緑化し、日常管理を立地企業が担う「協働管理」体制を開始	協働	○	鶴見区市政推進課
まちかど花壇事業	区内を花と緑で彩る「まちかど花壇」づくりを自治会・町内会等に呼びかけ、その活動を助成（平成17年度8件実施）	協働	○	鶴見区地域振興課
緑の道すじ・花の街かどづくり事業	三ツ沢せせらぎ緑道の清掃	協働	○	神奈川区地域振興課
「エコワールドみなみ」事業	町内会や近隣の住民で作る団体が、身近な場所で行う緑化活動を区民自らが企画・プレゼンし、それを審査した結果、緑化にかかる費用の一部を助成（17年度：団体17件）	協働	×	南区市政推進課
みなみ・魅力アップ事業	区民との協働で南区の魅力発見・魅力アップ、花や緑などをテーマとした魅力づくりに取り組むプロジェクト。花づくり相談会（5月）、花苗と種の配布会（11月）、魅力発見ウォーク（5・11月）等を実施	協働	×	南区市政推進課
区の花「さくら」保全事業	大岡川ブロムナードの桜が衰退していることから、大岡川を始めとする、区の花「さくら」の保全・活用方針を、区民と専門家、施設管理者からなる検討委員会で策定。	協働	○	南区市政推進課
区の花普及・花の街かど事業	区の花チューリップの普及や、街かど飾花活動を通じて、花のあるまちづくりを推進	協働	○	中区地域振興課
港南桜道整備計画の推進	地域の方と共に港南桜道の将来のあり方について検討	市	○	港南区市政推進課、港南土木事務所
フラワーサポーター	市民グループによる、区内公共施設等の花植え・維持管理の実施。（13グループが活動中）	協働	○	港南区地域振興課
花工場	未利用市有地に市民グループが花を植え、雑草が生え、景観が損なわれるのを防止。	協働	○	港南区地域振興課
鶴見川に架かる橋に橋銘板を設置する	流域5区と道路局で鶴見川に架かる橋の橋銘板を設置するための実施計画を立案	協働	×	港北区市政推進課
ほどがや秋の花探検隊	区内（西谷駅～上菅田地区～新井町公園～笹山団地）を散策し、身近な秋の草花を楽しむ。（平成17年11月）	協働	○	保土ヶ谷区地域振興課
鎧の渡し緑道整備	鎧橋から旭区役所間の帷子川旧河川跡地について、地元住民との意見交換会を踏まえて整備計画を策定し、緑道として整備。	協働	×	旭区市政推進課
水と緑のまちづくり推進事業	都市計画マスタープラン・旭区プランにおける「水と緑に囲まれて自然と身近にふれあえるまち」の実現に向け、「旭区水と緑のまちづくり行動計画」を策定。行動計画では、7つの具体的行動プロジェクトを提案し、区民等の協力を得て水と緑のまちづくりを推進。	協働	○	旭区市政推進課
中堀川水と緑のブロムナード整備事業	雨水管の整備に併せ、中堀川の水路敷をワークショップ等により区民意見を反映させた緑豊かなブロムナードを整備。	協働	○	旭区市政推進課
花と緑の街づくり事業	地域緑化活動に積極的な団体への花苗の配付、植栽活動	協働	○	旭区地域振興課
農を活かしたまちづくり事業	農のあるまちづくりを促進するため、「新治恵みの里」におけるボランティアを中心とした体制の基盤づくりを推進。	市	×	緑区市政推進課
緑と水の回廊事業	緑区の魅力資源を多くの方に知っていただくことを目的に設定した「緑と水の回廊ルート」普及のため、「緑区ガイドボランティアの会」の活動を支援	市	×	緑区市政推進課

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
区民がつくる川辺の水・緑（みりょく）アップ事業	都市計画マスタープラン・東本郷まちづくりプランに基づき、地域住民による積極的なまちづくり活動を図るため、鶴見川沿いの堤防斜面に地域住民及び環境創造局と連携し、植栽を実施	市	×	緑州区政推進課
谷本川で楽しむ桜並木事業	谷本川沿いに桜等の木を植樹し川沿いの魅力を向上 清掃害虫除去などの管理については、区民グループで実施	協働	○	青葉州区政推進課
つづき 水と緑の魅力アップ推進事業	様々な立場の区民との協働により「早濑川流域の親水整備や、区南部地域の散策環境の向上、緑道管理の検討」等、都筑区の水と緑の自然環境や歴史資源の魅力アップを検討し整備	協働	○	都筑州区政推進課
柏尾川桜並木道再生事業	桜並木道を未来に引き継ぐため、樹木診断、老木の伐採等を実施	市	×	戸塚州区政推進課
公有スペース緑化事業	公有地に自転車などが放置されないように、花壇を設置し緑地の増加と区民への癒し	協働	○	戸塚区地域振興課
花と緑の街づくり	地域の団体の協力による駅前バスターミナル等の公共用地を活用した緑化活動	協働	○	栄区地域振興課
水辺の美化推進	河川やプロムナード等水辺の美化活動に必要な物品の配布	市	○	栄区地域振興課
水辺の美化推進事業（いたち川大掃除）	いたち川の河川内・河川敷・プロムナードの清掃	協働	○	栄区地域振興課
「区の花あやめ」再生プロジェクト	区の花「あやめ」植栽地の維持・管理、区民ホールでの普及イベントの実施（地域と泉区役所の協働）	協働	○	泉州区政推進課
水辺・緑うるおい事業	地域における河川愛護に向けた清掃活動	協働	○	泉区地域振興課
雨水の地下浸透対策（地下水かん養）	歩道整備時に透水性舗装を実施	市	○	環境創造局環境政策課 道路局維持課
市民農業大学講座開催事業	援農や農業ボランティアなどで活動できる人材育成のための講座を行い修了者を農体験リーダに認定し、その後の自主活動を支援	市	○	環境創造局環境活動事業課
自然観察の森運営事業	市民が植物や野鳥、昆虫などの小動物の生活を観察し、自然を保護・保全する心とモラルを養うことを目的に設置された自然観察の森の運営	市	○	環境創造局環境活動事業課
市民による里山育成事業	市内で活動している森づくりボランティア団体を対象とした、道具の貸し出しやスキルアップ研修、アドバイザー派遣などの支援、ニュースレターの発行	協働	○	環境創造局環境活動事業課
よこはま協働の森基金事業	市民が自主的に集めた資金と基金からの拠出金とを合わせて、0.1～0.5ha程度一回のまとまりのある樹林地を取得。「協働の森パートナー制度」による基金への寄付や制度のPRの実施	協働	○	環境創造局環境活動事業課、 用地調整課
名木古木の指定登録	地域住民に古くから町の象徴として親しまれ、また故事来歴などのある樹木を「名木古木」として指定登録	市	○	環境創造局環境活動事業課
屋上緑化推進事業	民間建築物の屋上緑化設置費用の助成、区役所屋上のモデル的な緑化（中区、旭区）	協働	○	環境創造局環境活動事業課、 緑事業課
京浜の森づくり	立地企業と協働して「京浜の森づくり計画」を策定。公益性の高い緑を増やすため、企業が行なう緑地の保全・創出活動を「京浜の森づくり」として支援。	協働	○	環境創造局環境活動事業課 鶴見州区政推進課 神奈川州区政推進課 経済観光局産業立地調整課 港湾局企画調整課
ふるさとの緑事業	郷土の緑として親しまれてきたシイ・タブ・カシ等の樹木を市民参加で苗木を植栽し、ふるさとにふさわしい緑を創造	協働	○	環境創造局環境活動事業課
緑の協会補助事業	民有地の緑化事業を実施している緑の協会への運営費の支援	協働	○	環境創造局環境活動事業課
緑化指導奨励事業	花と緑のスプリングフェアの開催、建築物緑化指導、人生記念樹配付、緑の相談所、緑地協定	協働	○	環境創造局環境活動事業課、 開発調整課
市街化区域内の農地保全	市街化区域内の農地を生産緑地地区として指定し、計画的に保全することにより、良好な都市環境を保全（1,970地区 347.2ha）	協働	○	環境創造局農地保全課
市民利用型農園の設置支援	農体験に対する市民の多様なニーズに対応しながら、農地の保全をはかるため、各種の市民利用型農園の開設を支援 特区農園 42カ所 4.9ha／栽培収穫体験ファーム 79カ所 10.9ha ほか 計135カ所 20.7ha	協働	○	環境創造局農地保全課
恵みの里の整備	農業や農地の魅力を市民に提供する新しい農業地域づくりを、市民参加の活動を通してすすめ、地域農業の振興とともに、農業地域の環境や景観の保全を3地区（田奈恵みの里・都岡恵みの里・新治恵みの里）で推進 平成17年度は新たに新治恵みの里を指定	協働	○	環境創造局農地保全課
横浜ふるさと村の設置	地域の農業振興とあわせ、市民が田園風景を楽しみ自然環境・農業・農村文化等に親しめる地域づくりを進めています。2地区（寺家ふるさと村・舞岡ふるさと村）	協働	○	環境創造局農地保全課
農業専用地区の設定と活性化	市街化調整区域内の農業振興地域において、拠点となる優良な農地を農業専用地区に指定し、都市農業の振興と農地の保全を推進（26地区 1,011ha）	協働	○	環境創造局農地保全課

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
環境保全型農業の推進	・環境への負荷が少ない農業に取り組む農業者グループや個人を「環境保全型農業推進者」として認定（96人） ・市内の樹木せん定枝を堆肥化したグリーンコンポストの利用を促進 ・国の基準に基づいた特別栽培農産物の認証を推進（9件）	協働	○	環境創造局農業振興課
公共施設等緑化事業	学校、地区センター、駅前広場、河川等の都市の核となる公共施設の緑化の実施（中村地区センター・鶴見市場地域ケアプラザなど）	市	○	環境創造局緑事業課
花やぐ横浜事業	主要駅前などに花壇を設置（新横浜駅・横浜駅西口・関内駅前南口・桜木町駅・国際大通り中央分離帯など）	市	○	環境創造局緑事業課
市民の森設置事業	概ね2ha以上のまとまりのある樹林地等を所有者と市民の森契約を結び、散策路など簡易な施設整備をして、市民に憩いの場所として提供	市	○	環境創造局用地調整課
首都圏近郊緑地の保全	円海山近郊緑地特別保全地区の指定、買入申出に基づく買入	市	○	環境創造局用地調整課
特別緑地保全地区の指定	特別緑地保全地区の指定、買入申出に基づく買入	市	○	環境創造局用地調整課
緑地保存地区の指定	市街化区域内の概ね0.1ha以上の樹林地を対象に所有者と緑地保存契約を結び、緑地保存地区として指定	市	○	環境創造局用地調整課
風致地区の規制	風致地区の指定及び風致の維持に影響を及ぼす行為の規制（指定地区16地区、面積3,710ha）。平成17年度風致地区内行為許可申請数：建築684件、土地形質変更等26件、その他9件	市	○	まちづくり調整局建築企画課、建築環境課
街路樹・植樹帯クリーンアップ事業	街路樹95,841本、植樹帯122.0ha	市	○	道路局施設課

2-2 生物生息空間の保全・創造

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
ホテルの舞う里づくり事業	ホテルの舞う里づくりを目指し、専門家の指導を受けながら、区内小学校、地域と連携し、ホテルの飼育や放流、生育環境を保全。	協働	○	旭区市政推進課
地域で育む身近なみどり推進事業	栄区の豊かな自然環境を次世代に継承するため、緑地管理ボランティア入門講座を実施、また、栄区独自の緑地保全制度を策定	協働	○	栄区市政推進課
螢の里さかえ事業	区民との協働により栄区内のホテルの生息状況を調査するとともに、観察マナーの啓発及び生息環境の維持向上を図る	協働	○	栄区市政推進課
京浜臨海部でのトンボネットワーク調査	企業、市民、行政、専門家の協働によるトンボのマーキング調査を通じて京浜臨海部の緑の豊かさを検証	協働	○	環境創造局環境活動事業課
野生生物対策	市民の安全で快適な生活環境を守るため、生活被害を与える野生動物等の捕獲等を実施	主体	○	環境創造局環境活動事業課
生物指標の改訂	水質把握の目安となる「生物指標」を改訂し、小冊子「生きもので調べようよこはまの川」を発行、販売。	市	○	環境創造局環境科学研究所
まち・生き物・自然が融合する環境づくりに関する研究	市街地内の公園や緑地等の生物多様性を確保し、生物生息空間としての質を向上させるための技術的知見を提供する。	市	○	環境創造局環境科学研究所
市民協働による陸域生物相・生態系調査	横浜市内における動植物の生息及び分布状況を、市民協働で調査するための仕組みづくりを行う。	協働	○	環境創造局環境科学研究所
野生傷病鳥獣保護センター事業	神奈川県からの委託により、傷ついた野生動物の保護・治療および放鳥獣を行う。	協働	○	環境創造局野毛山動物園、金沢動物園、ズーラシア
昆虫飼育方法講座	スズムシ・カブトムシなどの飼育方法を学習し、実際に飼育し、命の尊さ大切さを学習する。	市	○	環境創造局金沢動物園

3 都市環境

3-1 少負荷型・循環型都市づくりの推進

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
公共車両優先システム（PTPS）の整備	公共車両優先システムの整備を行い、バス利用の利便性を向上させることによって、公共交通機関（市バス）の利用促進を図るとともに、バスの運行速度を高めることにより排ガスの減少を図り、大気環境を改善	市	○	環境創造局交通環境対策課 道路局企画課 交通局自動車部運輸サービス課
みなとみらい21管路収集システム整備事業	みなとみらい21地区から排出される廃棄物を収集するため、資源循環型社会への移行に伴い、抜本的な見直しに着手	市	○	資源循環局施設課
建築物環境配慮制度	床面積5,000㎡超の建築物を対象として、建築する際に自己評価による建築物環境配慮計画の届出を行わせ、結果を市のホームページ等で公表。17年度届出件数：93件	事業者	○	まちづくり調整局建築環境課
省エネ法による届出	床面積2,000㎡以上の建築物を対象として、建築する際に省エネルギー計画書の届出を行わせる。17年度届出件数：100件（17年度までは住宅は届出対象外）	事業者	○	まちづくり調整局建築環境課
運輸政策審議会答申路線の事業化方策の検討	・横浜環状鉄道、高速鉄道3号線の延伸、東海道貨物支線の貨客併用（京浜臨海線）についての検討	市	○	都市整備局企画課
都心・地域拠点等の整備	都心・地域拠点等における、再開発事業、区画整理事業等の実施（みなとみらい21地区、戸塚、上大岡、新杉田等）	市等	○	都市整備局地域整備課 他
最寄り駅まで15分の交通体系整備	駅へのアクセスを中心としたバス交通の改善など、15分圏の拡大に向けた取組の実施	市	○	道路局企画課 都市整備局企画課
幹線道路の整備	放射感情型の幹線道路網の整備の推進（環状3号線、4号線、横浜鎌倉線、横浜伊勢原線等）	市	○	道路局企画課
地区幹線道路の整備	住宅地と最寄り駅や幹線道路を結ぶ地区幹線道路の整備の推進（市道片倉六角橋線、柏尾第286号線等）	市	○	道路局維持課
排水性舗装（低騒音舗装）の実施	環状2号線、県道弥生台桜木町、関内本牧線等において実施	市	○	道路局維持課、企画課
遮音壁等の設置	環状2号線・環状3号線に遮音壁を設置	市	○	道路局企画課
すず風舗装の整備	再掲	市	○	道路局維持課
道路路面の維持管理	道路舗装の劣化による騒音や振動防止のため、路面性状調査や舗装の打ち換えなどを実施	市	○	道路局維持課
自転車及び徒歩による移動の推進	・公営駐輪場の整備 ・民営自転車駐車場整備の支援、民営自転車整備の助成 ・歩道の整備 ・電線共同溝の整備など	協働	○	道路局施設課、 交通安全・放置自転車課
横浜環状鉄道中山～日吉間（グリーンライン）の建設発生土の再利用	横浜環状鉄道中山～日吉間（グリーンライン）、約13.1kmについて、平成19年開業を目標に事業推進	市	○	交通局高速鉄道建設部計画課
エコライフチケットの発行	冬期の環境対策の一環として、マイカーから公共交通機関への利用転換を促し、大気汚染等の改善を図るため、通常の1日乗車券を割引いて発売	協働	○	交通局自動車部営業課
ファミリー環境1日乗車券の発行及び「環境定期券」制度の実施	マイカーから公共交通機関への利用転換を促し、地球温暖化の防止や、大気汚染の改善を図るとともに、家族でのバス利用を促進するために実施	協働	○	交通局自動車部営業課

3-2 良好な都市景観の保全・創造

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
まちかど花壇づくり	公園や区民利用施設を活用した花壇づくり	協働	○	西区地域振興課
花の街づくり出前セミナー	花を家の外向きに植える運動を推進するために、講義と実技指導を実施（3回実施）	協働	○	保土ヶ谷区地域振興課
「ほ도가や花フェスタ 2005」の開催	清潔できれいな街づくりのための普及啓発活動としてイベントを開催（平成17年5月）	協働	○	保土ヶ谷区地域振興課
ポイ捨て禁止キャンペーン	駅周辺におけるポイ捨て禁止の啓発活動	協働	○	港北区地域振興課
路上違反広告物等撤去事業	各地域ごとに定期的に撤去活動を実施	協働	○	港北区地域振興課
不法投棄防止事業	警備会社による夜間監視パトロールの実施	市	○	港北区地域振興課

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
地域で育む身近なみどり推進事業	再掲	協働	○	栄区市政推進課
街区公園リフォーム事業	供用後、概ね25年以上経過した公園の全面改良工事を実施するもので、平成17年度は「東野第一公園」および「三ツ境第七公園」を実施	市	○	瀬谷区土木事務所
いえ・みち まち改善事業	防災上課題のある地区（23地区、660ha）を客観的基準により抽出し、住民への情報提供、まちづくり活動支援	協働	○	都市整備局地域整備課
良好な住環境づくり	地区計画や建築協定を積極的に導入することにより、良好な住環境を維持・保全	協働	○	都市整備局地域整備課

4 生活環境

4-1 公害（生活環境）対策の推進

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
河川清掃	滝の川、入江川の清掃	協働	×	神奈川区地域振興課
大岡川プロムナードクリーンキャンペーン	清掃及び啓発活動（大岡川観音橋～弘明寺前田公園） 【平成17年9月、11月、平成18年3月】	協働	○	南区地域振興課
いたち川流域活動の支援	いたち川に関する情報提供等を目的とするグループ「いたち川OTASUKE隊」の自主活動の支援	協働	○	栄区市政推進課
公害健康被害者の救済保護	公害健康被害者及び遺族等に対する補償給付の実施、転地療養、リハビリテーション、家庭療養指導等の実施	市	○	健康福祉局保健政策課
健康被害を予防するための環境保健事業	ぜん息児水泳教室、ぜん息児音楽教室等の機能訓練、ぜん息相談、乳幼児血液抗体検査の実施	市	○	健康福祉局保健政策課
雨水の地下浸透対策（地下水かん養）	・透水性舗装の施工（9,970㎡・下水道） ・雨水浸透ますの設置（平成17年度は1,930個設置） ・公園整備や歩道部に透水性舗装や雨水浸透ますを施工 ・歩道整備時に透水性舗装を実施（再掲）	市・協働	○	環境創造局環境政策課 環境創造局管路保全課 道路局維持課
化学物質行動計画の推進	リスクコミュニケーションの場の設定	協働	○	環境創造局環境管理課
化学物質の適正管理の推進	PRTR法による届出の受付及び、事業者に対する規制、指導の実施、アスベスト対策	市	○	環境創造局環境管理課
悪臭対策	工場・事業場に対する規制指導の実施。苦情発生に伴う指導の実施	市	○	環境創造局規制指導課
建設作業の騒音・振動対策	法令に基づく届出に係る事前指導及び苦情相談などに係る調査において、騒音等の少ない作業方法・建築工法の実施や周辺住民に工事概要を周知するなど事業者に対する指導の実施	市	○	環境創造局規制指導課
工場・事業場の騒音・振動対策	法令に基づく届出に係る事前指導及び特定施設等の現地完了検査の実施。苦情相談に係る事業者等への指導の実施	市	○	環境創造局規制指導課
工場等の土壌汚染対策	法令に基づく土壌調査や対策法報についての指導及び立入調査などの実施	市	○	環境創造局規制指導課
工場等の大気汚染対策	法令に基づく届出に係る事前指導及び特定施設等への立入調査などの実施。苦情発生に伴う指導の実施	市	○	環境創造局規制指導課
事業場排水規制及び指導	工場等に対する規制指導の実施 下水道使用事業者に対しては、対象3337事業所のうち、1622件に立入調査を実施	市	○	環境創造局規制指導課
地盤沈下対策	地下水採取の規制・指導	市	○	環境創造局規制指導課
ダイオキシン類対策	・廃棄物焼却施設に対する施設改善や適正な燃焼管理等の対策について指導 ・法規制の対象となっていない小規模な焼却炉に対して、届出の提出や基準の遵守等の指導 ・ダイオキシン類に関する環境基準の周知、対象施設の届出の指導 ・大気環境、水質・底質、土壌の測定、公表の実施	市	○	環境創造局規制指導課 資源循環局産業廃棄物対策課
公共車両優先システム（PTPS）の整備	公共車両優先システムの整備を行い、バス利用の利便性を向上させることによって、公共交通機関（市バス）の利用促進を図るとともに、バスの運行速度を高めることにより排ガスの減少を図り、大気環境を改善	市	×	環境創造局交通環境対策課 交通局自動車部運輸サービス課 道路局企画課 神奈川県警
大気環境に関する研究	エアロゾル、揮発性有機化合物に関する研究、酸性降下物の影響に関する調査	市	○	環境創造局環境科学研究所
水環境に関する研究	梅田川・境川での谷戸源流域の生態系調査、横浜市沿岸の赤潮生物の発生状況調査や日本丸ドックでの生物による水質浄化について調査した。	市	○	環境創造局環境科学研究所
地盤環境対策に関する研究	地盤・地下水位の観測、地下水の採水・分析、土質データの提供・集約	市	○	環境創造局環境科学研究所

施策名称	施策内容	主体	18年度継続	課名
有害化学物質に関する研究	ダイオキシン類、環境ホルモン、有害化学物質の環境調査	市	○	環境創造局環境科学研究所
騒音・振動に関する研究	大音量放送による商店街等の音環境調査	市	○	環境創造局環境科学研究所
河川・水路の浚渫・清掃	横浜市管理の河川・水路の浚渫・清掃の実施	市	○	環境創造局水・緑管理課
クリプトスポリジウムの測定	水再生センター販売再生水のクリプトスポリジウムの測定を行い、再生水の安全性確認	市	○	環境創造局水再生水質課
高度処理施設・疑似嫌気好気処理施設の効率的な運転管理	高度処理施設の窒素・リンの除去率の維持、嫌気好気法の導入の推進及び水質の安定化	市	○	環境創造局水再生水質課
合流式下水道の雨天時越流水の水質測定	雨水滞水池の有効活用による雨天時越流水の水質改善	市	○	環境創造局水再生水質課
ダイオキシン類、環境ホルモン等の測定	ダイオキシン類、環境ホルモン等微量化学物質について水再生センターの流入水、放流水、汚泥資源化センターの焼却灰、排ガス等の測定	市	○	環境創造局水再生水質課
下水高度処理の推進	東京湾の窒素・燐環境基準類型指定及び神奈川県排水基準の上乗せ条例に対応した高度処理、せせらぎへの利用など再生水（下水処理水）の有効利用（平成17年度 高度処理率14%）	市	○	環境創造局水再生施設整備課、設備課
合流改善の推進	雨水滞水池の整備（平成17年度 整備率67%）	市	○	環境創造局水再生施設整備課、管路再整備課
低公害車集中導入事業	収集車の低公害化の推進（資源循環局）、市営バスの低公害化の推進（交通局）、消防車両の低公害化の推進（安全管理局）、ハイブリッド自動車2台の購入（水道局）	市	○	資源循環局車両課 安全管理局施設課 交通局自動車部運輸サービス課
公共建設工事における低騒音・低振動型の工法・機械の採用徹底	低騒音・低振動型の工法を採用することはもとより、バックホウ等の建設機械は、低騒音型・超低騒音型・低振動型を採用	市	○	まちづくり調整局公共建築部各課、住宅部住宅整備課
公共建築物におけるシックハウス対策の推進	- 横浜市建築工事特記仕様書等の「室内空気汚染低減措置」に示した建築材料の使用制限に基づき工事を実施 - 工事完成時に揮発性有機化合物の室内濃度を「揮発性有機化合物の室内濃度測定マニュアル」により測定し、各物質が指針値以下であることを確認	協働	○	まちづくり調整局公共建築部各課、住宅部住宅整備課
雨水の地下浸透対策（地下水かん養）	再掲	市	○	道路局維持課
排水性舗装（低騒音舗装）の実施	再掲	市	○	道路局維持課、企画課
ハマロードサポーター	身近な道路の清掃や美化活動を地域のボランティア団体がを行い、その活動が円滑に行われるよう行政が支援する道路の里親制度を実施	市	○	道路局管理課
遮音壁等の設置	再掲	市	○	道路局企画課
消防車両等の最新排出ガス規制適合車両への更新	消防車両等を国の最新排出ガス規制に適合した車両に更新	市	○	安全管理局施設課
低公害車集中導入事業	消防車両の低公害化の推進	市	○	安全管理局施設課
市営バスの最新排出ガス規制適合車両への更新	市営バスの車両等を国の最新排出ガス規制に適合した車両に更新	市	○	交通局自動車部運輸サービス課
エコライフチケットの発行	再掲	協働	×	交通局自動車部営業課
ファミリー環境1日乗車券の発行及び「環境定期券」制度の実施	再掲	協働	○	交通局自動車部営業課

4-2 資源循環型まちづくり

施策名称	施策内容	主体	18年度継続	課名
センターリサイクル	定期的に資源物の拠点回収を実施（平成16年度からは全区で実施、回収場所は公園や資源循環局事務所等） 〈回収品目〉 古紙類（新聞・雑誌・その他の紙・段ボール・紙パック）、古布、プラスチック製容器包装など	協働	○	全区収集事務所、地域振興課
市民・事業者・行政が協働してG30を推進	- G30を推進するための推進組織（市長を本部長とした「ヨコハマはG30推進本部」、区長を本部長とした「区G30推進本部」）を設置し、区の目標値を設定した上で、イベントや説明会等によるG30普及啓発を実施 - 地域では「地域G30活動委員会」が設置され、地域説明会や集積場所での分別指導等を実施	協働	○	全区地域振興課 資源循環局減量推進課



■区内一斉清掃（水緑のせやまごと魅力アップDAY）

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
ファイバーリサイクル	不用になった古着・古布の集団回収（瀬谷区、神奈川区は10月に実施） 栄区は平成17年6月で分別収集に切り替え、南区は平成17年で終了	協働	○	鶴見区、神奈川区、西区、中区、南区、磯子区、港北区、栄区、瀬谷区の地域振興課
リサイクル情報板	不用品交換に関するリサイクル情報を紹介する情報板の設置（資源循環局及び区消費生活推進員との協働）	協働	○	鶴見区、西区、中区、保土ヶ谷区、旭区、南区、磯子区、金沢区、港南区、都筑区、戸塚区、栄区、泉区、瀬谷区の地域振興課
リサイクル文庫	家庭で不用になった図書等を再活用するリサイクル文庫の運営（資源循環局、区役所協働）	協働	○	鶴見区、西区、保土ヶ谷区、南区、港南区、旭区、磯子区、金沢区、戸塚区、泉区、瀬谷区の地域振興課
市街地清掃活動支援	区内で清掃活動・美化活動を実施している個人・団体に対し、清掃用具や啓発物品を配布し支援	協働	○	南区地域振興課
G30行動推進事業	市民と区役所協働で、旭区G30推進本部会議を設置し、分別指導や街頭キャンペーン等を実施	協働	○	神奈川区、旭区、都筑区の地域振興課
空き缶回収機「くうかん鳥」事業	アルミ缶・スチール缶の回収機を杉田商店街に継続設置 （アルミ缶回収量：762.3kg、スチール缶回収量：582.6kg）	協働	○	磯子区地域振興課
リサイクルマーケット	家庭で不要になった物を譲り合う場を提供 （平成17年10月22日、平成18年3月11日）	協働	○	磯子区地域振興課
「快適空間・港北」G30推進本部	市民と区役所協働で、G30推進本部会議を設置し、分別指導等を実施	協働	○	港北区地域振興課
横浜はG30出前くん	小学校や各地域イベントに出向き、ごみ減量化等の啓発と説明	協働	○	戸塚区地域振興課
リサイクルミステリーツアー	区民が分別排出した資源物を、リサイクルされる経過を確認することで協力の継続	協働	○	戸塚区地域振興課
区民参加型リサイクル推進	区民が楽しく気軽にできるリサイクルの機会を提供 G30フェア、フリーマーケット、マイバックキャンペーン等	協働	○	栄区地域振興課
G30広報啓発活動	分別収集品目の徹底を図るため、自治会・町内会、各種団体への説明会を実施。また、小・中学校でのG30出前学習会を実施。	協働	○	栄区地域振興課
衣類のリユース	家庭で不要になった衣類を回収し、無料で譲るイベントの実施（泉区消費生活推進員と泉区役所の協働）	協働	○	泉区地域振興課
区内一斉清掃（水緑のせやまごと魅力アップDAY）	・連合自治会、町内会・環境団体・区内企業・行政が連帯してきれいな街瀬谷の実現をめざしての一斉清掃活動。	協働	○	瀬谷区地域振興課、 区政推進課、 土木事務所
瀬谷区クリーン・ストリート事業（街の里親事業）	区民ボランティアが道路などの里親となり、道路や空閑地の緑化や清掃などの活動を継続的に実施	協働	○	瀬谷区地域振興課
ポイ捨て禁止キャンペーン	・瀬谷駅2回	協働	○	瀬谷区地域振興課
リサイクルしま専科	・啓発活動、フリーマーケット	市	○	瀬谷区地域振興課
下水汚泥の資源化有効利用	下水汚泥焼却灰を改良土、セメント原料等として100%有効利用。下水汚泥資源の活用に関する調査研究を実施。	市	○	環境創造局環境科学研究所、 水再生施設管理課
落ち葉で堆肥作り	環境学習講座の一環で大量に発生する落ち葉で堆肥作りを実施。出来た堆肥は園内の花に使用。	市	○	環境創造局金沢動物園
家庭用電気式生ごみ処理機の普及	電気式生ごみ処理機の購入助成を実施 （助成内容：購入額の2分の1で上限20,000円、1世帯1基。平成17年度実績：2,000基）	協働	○	資源循環局家庭系対策課

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
神奈川リサイクルコミュニティセンターの運営	市民の自主的なリサイクル活動の推進拠点神奈川リサイクルコミュニティセンター（通称：エコライフかながわ）において、各種リサイクル教室（紙すき教室、エコぞうりづくり、さきおり等）を開催	協働	○	資源循環局家庭系対策課
公共用コンポストの設置	小学校の給食残さの減量・リサイクル及び環境教育への活用を図るため、小学校へ公共用コンポスト設備を設置 市内設置校数66小学校、1福祉施設（平成17年度末現在）	市	○	資源循環局家庭系対策課
資源集団回収の推進	本市に登録している資源集団回収実施団体及び資源回収業者に対し、回収量に応じた奨励金の交付（回収量 157,442トン） 資源集団回収実施団体：紙類、布類、金属類、びん類（回収量1kgにつき3円） 資源回収業者：資源集団回収実施団体から回収した資源物（市場価格の変動等を考慮して奨励金を交付）	市	○	資源循環局家庭系対策課
資源デポの整備	資源集団回収や分別収集を利用できない市民のため、港南資源回収センター及び市民利用施設に設置した資源回収ボックスで紙類・布類等の回収の実施 ◎平成17年度回収量：紙類 2,507t、布類 1,059t、缶・びん 3t、合計 3,569t	市	○	資源循環局家庭系対策課
せん定枝チップ機貸出事業	家庭から排出されるせん定枝の減量・リサイクルを推進するため、せん定枝チップ機の貸し出しを実施 ◎平成17年度実績 ・チップ機貸出件数：526件 ・せん定枝資源化量：47.4トン	市	○	資源循環局家庭系対策課
分別収集の拡充	家庭から排出され、資源として再利用可能な缶・びん・ペットボトル等の資源化の推進（平成16年10月から南区、港南区、磯子区、金沢区、栄区、泉区において、新たにプラスチック製容器包装、スプレー缶、古紙、古布等を加えた分別収集品目拡大事業を実施。平成17年4月から全市に拡大。）	市	○	資源循環局家庭系対策課
リサイクルプラザの運営	・粗大ごみの中の再利用できる「家具類」を展示し、抽選により販売 ・石けんづくりなどのリサイクル活動の場の提供	協働	○	資源循環局家庭系対策課
容器包装類等の削減に向けた取組	・スーパーや地域生協、百貨店と市が、容器包装類等を削減することを目的に協定を締結 ・ごみの減量化に向けた協定事業者の取組を、広報紙やホームページ、イベント等でPR ・買い物袋の持参、食品トレイや牛乳パック等の店頭回収への協力、環境にやさしい商品の購入等の啓発	協働	○	資源循環局減量推進課
建設リサイクル法に係る事務	建築物の解体現場への立入指導調査の実施（平成17年度252件）	市	○	資源循環局産業廃棄物対策課
家庭用コンポスト容器の普及	生ごみコンポスト容器の購入助成及び普及拡大PR等の実施（助成内容：1基について3,000円以内の助成、1世帯2基まで。平成17年実績794件）	協働	○	資源循環局家庭系対策課
公共関与による処理処分施設	南本牧廃棄物最終処分場において、市内で排出される廃棄物の受入を行うとともに、神奈川県・川崎市と共同で公共主体の中間処理リサイクル施設を運営	市	○	資源循環局産業廃棄物対策課
産業廃棄物処理指導	産業廃棄物処理業者に対し、立入指導の実施（平成17年度393件（うち最終処分場への立ち入り調査147件））	市	○	資源循環局産業廃棄物対策課
産業廃棄物処理指導計画	事業者に対し、減量化、資源化、最終処量の削減、及び自主管理制度の推進等についての指導の実施	市	○	資源循環局産業廃棄物対策課
産業廃棄物の海洋投入処分対策の推進	関係事業所に対する海洋投入処分量削減について指導の実施	市	○	資源循環局産業廃棄物対策課
自動車リサイクル法に係る事務	使用済み自動車の引取業や解体業の登録や、許可審査事務を行うとともに、許可業者に対し、使用済み自動車のリサイクル・適正処理指導を実施。	市	○	資源循環局産業廃棄物対策課
特定廃棄物処分跡地利用について	特定廃棄物処分跡地に係る記録の作成、公害防止対策等について条例の整備要綱に基づく跡地利用における環境汚染等防止指導	市	○	資源循環局産業廃棄物対策課
廃棄物交換システムの運用	事業所から排出される廃棄物の中で、有効利用できると考えられるもの、あるいは廃棄物を再利用したいと考えている事業所についての情報を各事業所に提供・斡旋することで、廃棄物の再利用を促進し、減量化・資源化を図る。（平成17年度は、登録申込み11件、交換成立5件）	協働	○	資源循環局産業廃棄物対策課
排出事業者指導	有害物質を含む汚泥・燃え殻等の廃棄物を排出する事業所や、感染性廃棄物・アスベスト等を発生する事業所を選定し、重点的な立入指導や説明会等の実施（平成17年度858件）	市	○	資源循環局産業廃棄物対策課
不適正処理の監視・指導	苦情通報を受けて事業者に対し改善指導を行うほか、悪質事案には行政処分を行うなど、産業廃棄物の不適正処理に対する監視・指導の強化。	市	○	資源循環局産業廃棄物対策課
給食残さの回収	小学校の給食残さの減量・リサイクルを推進するため、13区の小学校196校の給食残さを回収し、飼料化を実施 平成17年度回収量 952トン 1日あたり平均 5,667kg 1日一校あたり 28.8kg	市	○	資源循環局事業系対策課

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
事業系ごみの減量・リサイクル	- 各種業界と連携した事業者の減量・リサイクルと適正処理の実践の働きかけ - 事業所への立入調査実施 - 焼却工場での搬入物検査の実施	市	○	資源循環局事業系対策課
処分地への負担を軽減する資源化方策	焼却灰の有効利用（熔融スラグについて、スラグを骨材として利用するコンクリート二次製品の実用化に向けた調査を実施）	市	○	資源循環局資源開発室
浄水汚泥（発生ケーキ）の資源化	浄水過程で発生した浄水汚泥（発生ケーキ）を加工し、園芸資材（西谷浄水場 3,084トン）として再利用	市	○	水道局西谷浄水場
学校給食残さ飼料化事業（所管：資源循環局）	小学校給食の残さを飼料化（豚のえさ）する事業の協力、推進（実施区13区）	市	○	教育委員会健康教育課
小学校教育残さ処理機設置事業（所管：資源循環局）	小学校給食の残さを生ごみ処理機（コンポスト）で肥料化をする事業の協力、推進（実施校66校）	市	○	教育委員会健康教育課
横浜環状鉄道中山～日吉間（グリーンライン）の建設発生土の再利用	再掲	市	○	交通局計画課
市営バス・市営地下鉄のカード・切符のリサイクル	回収された紙券は、トイレトペーパーにリサイクルし、駅トイレで使用。パスネットなどカード類はコークスの代替材として燃料にリサイクル	市	○	交通局自動車部営業課、交通局電車部駅務サービス室
産業廃棄物の保管場所における警防対策の確立	産業廃棄物等の保管場所の火災発生時には、当該施設の警防計画に基づき、消防活動を実施	市	○	安全管理局警防課

5 環境教育

5-1 環境教育及び環境学習の推進



■ G30こどもエコ劇場

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
鶴見川いかだフェスティバル	いかだ競技（アイデアいかだコンテスト、手作りいかだレース）、鶴見川花火大会、模擬店等を実施し鶴見川の環境保全を呼びかけ（平成17年8月）。	協働	○	鶴見区地域振興課
三ツ池公園環境フェスティバル	フリーマーケット、ファイバーリサイクル、各種団体による環境保全を啓発する催し（平成17年5月）	協働	○	鶴見区地域振興課
つるみ臨海フェスティバル	ジュニアフリーマーケット、ファイバーリサイクル、環境戦隊ステレンジャーショーを実施し、ごみの減量化、資源化、分別の重要性を呼びかけ（平成17年10月）。	協働	○	鶴見区地域振興課
G30こどもエコ劇場	地域の人形劇団とタイアップして、G30をテーマとした人形劇等を保育園、幼稚園、小学校低学年生を対象として実施し、ごみの減量・リサイクルに対する意識を高める	協働	○	鶴見区地域振興課
保育園児の環境教育事業	市立保育所から出る生ごみを電動ごみ処理機でたい肥にして野菜や花を育てるなどの環境教育を実施	協働	○	鶴見区サービス課
西区もったいない探偵団	子ども対象にごみの減量化やリサイクルの必要性を学ぶ。リサイクル施設の見学や啓発活動など	協働	○	西区地域振興課
リサイクル啓発事業	買物袋持参運動キャンペーンの実施（11/10サティ東神奈川店）	協働	○	神奈川区地域振興課
親と子のリサイクル教室	小学校で牛乳パックやペットボトル等を利用した工作、リサイクル実践教室（10/4池上小、1/19三ツ沢小）	協働	○	神奈川区地域振興課

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
施設見学会	区内事業所、市内リサイクル施設などの見学	協働	○	神奈川区、中区、南区、保土ヶ谷区、磯子区、金沢区、港北区、泉区、瀬谷区の地域振興課
循環型社会形成セミナー	生活環境関連テーマの学習及び食に関するテーマの学習会の実施	協働	○	中区地域振興課
中区G30ジュニア推進委員の育成	小中学生から選出したジュニア推進委員を中心に、学校のごみの減量化・資源化を推進	協働	○	中区地域振興課
なかくっ子探検隊・NHK横浜子ども環境クルーズ	小学生対象の洋上環境学習	協働	○	中区地域振興課
港南エコレンジャー	区内の川や公園などの身近な自然に親しみながら、環境について考える自然体験型学習	協働	○	港南区地域振興課
「清潔できれいな街ほ도가や」ポスター展	小中学校の生徒対象に実施	協働	○	保土ヶ谷区地域振興課
移動リサイクル実践教室	学校やPTA、子ども会等団体からの依頼に応じて、牛乳パックから紙すきハガキや名刺を作るリサイクル教室の実施（21回実施、413人参加）	協働	○	磯子区地域振興課
消費生活展	古布・傘のリサイクル教室「古布がすてきに変身!」を実施（平成17年10月、平成18年2月）	協働	○	磯子区地域振興課
リサイクル啓発事業	買物袋持参運動キャンペーンの実施（平成17年10月5日洋光台東急ストア、雨天中止）	協働	○	磯子区地域振興課
G30ジュニアサポーター	移動教室で興味を持った児童を対象に個別申請により、サポーターとして登録。活動内容は、学校・家庭からでるごみの資源化と発生抑制。	協働	○	金沢区地域振興課
G30移動教室	横浜はG30推進事業であるごみの分別による減量化・資源化について、ビデオ教材と資源物を使った体験形式の講習を展開。	協働	○	金沢区地域振興課
ペットボトルロケット大会	ペットボトルロケット大会の実施	協働	○	神奈川区、港北区地域振興課
ゴミスク	G30の学習や講座を小学校などで開催	協働	○	港北区地域振興課
リフォーム作品展	家庭の不要品で作った作品の展示・作り方講習会	協働	○	戸塚区地域振興課
親と子のリサイクル工作教室	小学校で牛乳パックやPPバンド等を利用した工作、リサイクル実践教室	協働	○	戸塚区地域振興課
環境学習発表会	中学生を対象に自ら実践している環境保全活動の発表に、パネラーとして助言するとともに、これからの自然環境問題の提起	協働	○	戸塚区地域振興課
戸塚区G30パネルディスカッション	区内の個人・団体・企業がG30への取り組みや、地域自然環境の保全活動を発表し、参加者と来場者のテーマが共有	協働	○	戸塚区地域振興課
螢の里さかえ事業	再掲	協働	○	栄区行政区推進課
G30広報啓発活動	再掲	協働	○	栄区地域振興課
瀬谷区生き生き区民顕彰	文化・スポーツ・福祉・環境保全その他の分野において活動を行った個人・団体（瀬谷区民）を表彰する制度 〈環境美化活動〉個人2名〈その他の分野〉3団体・個人7名	協働	○	瀬谷区総務課
わくわく瀬谷産ごちそうさま	横浜市南西部農業委員会の協力を得て、市民参加の畑作体験を実施	協働	○	瀬谷区地域振興課
横浜市立大学リカレント講座（生涯学習講座）	講座開催	協働	○	都市経営局大学調整課
環境教育アクションプランの作成	「横浜市環境教育基本方針」の内容を踏まえ、市民、地域、学校、市民活動団体、事業者、行政など、すべての主体がいっしょに環境教育に取り組むための“行動計画”を策定する	市	×	環境創造局環境活動事業課
環境教育「出前講座」（学校版・地域版）	学校、あるいは地域を対象に本市職員、あるいは本市の業務に関わりのある人が出向き、事業の紹介を兼ねた環境に関する講義を行う。	市	○	環境創造局環境活動事業課
環境教育プログラム集の作成	環境教育「出前講座」で取り上げた内容を中心に、職員研修や地域、学校、職場などで実施する環境学習に活用できる学習プログラムを作成し、周知、配付する。	市	○	環境創造局環境活動事業課
環境教育職員研修	環境創造局職員を対象に、環境教育の必要性和その方法論に関する研修を行う。	市	○	環境創造局環境活動事業課
京浜臨海部でのトンボネットワーク調査	再掲	協働	○	環境創造局環境活動事業課
自然観察の森運営事業	再掲	市	○	環境創造局環境活動事業課
こどもエコクラブへの支援	小中学生のグループが、地域の中での環境学習や実践活動を行えるような支援制度	協働	○	環境創造局環境活動事業課
環境副読本の作成（私たちの環境他）	多様化する環境問題の現状を理解し関心を深め行動を起こすきっかけとしてもらうために作成し、市内の小学5年生及び中学1年生に配布	市	○	環境創造局環境活動事業課
環境活動情報紙の発行	「よこはま環境伝言板」の発行	協働	○	環境創造局環境活動事業課

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
「よこはま緑の環境学習フィールドマップ」の改訂	「よこはま緑の環境学習フィールドマップ」の改訂新版(『エコティブマップ』)を作成・印刷し配布(一部有償販売)を行う。	市	○	環境創造局環境活動事業課
環境月間事業	6月の環境月間に、環境問題への関心や理解を深めてもらうための啓発事業を実施	協働	○	環境創造局環境活動事業課
環境教育・環境活動フォーラムの開催	さまざまな主体による環境行動をつなげ、広げることを目標としたフォーラムを開催する。	協働	○	環境創造局環境活動事業課 教育委員会
環境セミナーの開催	企業の環境関係業務の担当者を対象としたセミナーを開催	協働	○	環境創造局環境活動事業課
こども植物教室	植物や自然に対するおもしろさ大切さについて学ぶため、夏休みを中心に季節に合わせ10回の教室を開催	市	○	環境創造局環境活動事業課
こども緑の体験学習事業 (みどりんぐスクール)	植物や自然に対する興味を広げるため、小中学生50人を公募し、植物の栽培や自然観察などの教室を年15回開催	市	○	環境創造局環境活動事業課
ふれあい環境学習塾	小学生や社会人を対象に、地球温暖化、ヒートアイランド、酸性雨など最近の環境問題や川の生き物の観察について、実地見学や体験学習により学習する「環境学習塾」を開催	市	○	環境創造局環境科学研究所
こどもエコフォーラム	児童生徒が自ら行った環境に関する調査や活動の報告などを発表する場を提供する「こどもエコフォーラム」を開催。児童生徒の作品の発表を中心とし、環境をテーマとした音楽演奏や作品の展示、環境NGO団体等のワークショップも実施	市	○	環境創造局環境科学研究所 教育委員会事務局
動物園科学スクール	繁殖センターの役割である、希少動物の種の保存、動物の生態研究などを含めた動物園の役割の講義及び科学の実験、施設見学を実施。	市	○	環境創造局動物園課
野毛山ズースクール	中学生、高校生以上一般を対象に実施。飼育体験や動物に関する講義・特別プログラムを通して、動物や動物園に関する知識を深めると共に、自然保護に対する関心や理解をひきだす。	市	○	環境創造局野毛山動物園
小学生による動物の一日飼育	小学5、6年生を対象に実施。飼育体験や動物に関する講義・特別プログラムを通して、動物や動物園に関する知識を深めると共に、自然保護に対する関心や理解をひきだす。	市	○	環境創造局野毛山動物園
教職員のための動物園活用講座	主に小学校教職員を対象に、飼育職員の解説と共に園内を見学しながら、野毛山動物園の効果的な活用、自然保護等の環境学習に活用できる情報を提供する。	市	○	環境創造局野毛山動物園
野毛山しっぽ展	動物のシippoについての企画展。動物を観察することで、動物や動物園に関する知識を深めると共に、自然保護に対する関心や理解をひきだす。	市	×	環境創造局野毛山動物園
職業訪問	動物園職員が生徒と共に園内の動物や動物舎を見学しながら解説し、生徒たちから寄せられた質問に答えながら、動物園の役割やその仕事の実際について説明する学習プログラム。	市	○	環境創造局野毛山動物園
出張講座	環境学習出前講座：小学3、4年生対象「みんなの知らない動物園」。その他、動物や動物園に関する出張講座。	市	○	環境創造局野毛山動物園
総合的な学習等の受け入れ	戸部小動物園クラブ、戸塚高校生物Ⅱ課外授業など学校から依頼を受け、動物の生態や自然保護などについての授業を行う。	市	○	環境創造局野毛山動物園
動物たちのお食事タイム	動物の食事時間に合わせ飼育職員が解説を行い、野生動物の現状や自然保護に対する関心や理解を深める。	市	○	環境創造局野毛山動物園
動物園の一日飼育(小学生高学年から一般人まで)	獣舎の清掃・餌作りなど飼育体験及び野生動物や動物園に関する講義	市	○	環境創造局金沢動物園
企画展「ほねほね動物園」	県博の協力により本園で飼育されていた動物の骨格標本を展示することにより、進化の様子、草食獣と鳥類の違いなどが分かりやすく解説	市	×	環境創造局金沢動物園
総合的な学習等の受け入れ	職業体験等飼育職員の解説とともに動物園の裏側を見学	市	○	環境創造局金沢動物園
出前講座	学校からの要望により出張講義を実施。骨格標本等を携え、動物の体の不思議を解説	市	○	環境創造局金沢動物園
動物園わくわく体験	動物や動物園に関する普段と違った体験ができるイベント	市	○	環境創造局金沢動物園
ののはな館企画展	年10回程度、動物・昆虫・植物(花・実・紅葉)などをテーマに美しさや驚きを感じられるような企画展を開催	市	○	環境創造局金沢動物園
植物観察会	里山の植物観察会で、ルーペで花を見たり、里山と人間との関わりの講義等初心者向けの観察会	市	○	環境創造局金沢動物園
野鳥観察会	里山の野鳥観察会で、双眼鏡の使い方から始める初心者向けの観察会	市	○	環境創造局金沢動物園
各種工作教室	竹細工・ドングリ・リース作りなどを実施。同時に材料となる植物の講義を実施	市	○	環境創造局金沢動物園
金沢区生涯学習講座	生涯学習委員会の要請で開催。「自然公園のできるまで」・「金沢区の自然を知ろう」・「なぜ金沢区の木がヤマザクラなのか」等	市	×	環境創造局金沢動物園
教職員のための「ドングリ講座」	小学校生活課研究部会の要請で、小学校1,2年の担当教諭を対象に開催。図鑑作りやブナ科の植物の講義を実施	市	×	環境創造局金沢動物園
植物を喰う教室	草もち・こんにゃく作りを行い、材料となる植物についての講義を実施	市	○	環境創造局金沢動物園

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
G30推進事業	・小学3,4年生を対象に、ごみ焼却工場の見学の実施（334校） ・小中学生対象の「ヨコハマはG30～ごみの減量・リサイクル、きれいなまちに～」ポスターコンクールの実施 ・各種イベントや広報媒体を活用したPRの実施（ポスター・リーフレットの作成、ラッピングバスの運行、プロモーションビデオ作成） ・市内小学校の児童に、身近で行っているG30行動や取組、G30を含む環境問題に関して考えていることなどを作文にしてもらい、神奈川新聞の協力を得て紙面に掲載	市	○	資源循環局施設課、減量推進課
環境副読本の作成	身近な地域の環境から地球規模の環境問題まで幅広く学び活動を促すための副読本を作成し、小学4年生へ配布	市	○	資源循環局減量推進課
消費者教育推進事業	小学生向け消費者教育学習資料の発行（資料に環境教育を盛り込む）。教員向け消費者教育講座（研修内容に環境に関わる内容を盛り込む）。	市	○	経済観光局消費経済課
水源林ボランティア体験【キッズ版】	森林の大切さを学ぶため、道志村の水源林で枝打ちや間伐等の作業を体験	協働	○	水道局総務課
水道記念館施設見学	小学校の施設見学会を通じ、日本で最初の近代水道である横浜水道創設の歴史及び現在の水道の姿を説明し、子供たちに有資源である水への保全意識を啓発（実施小学校数 88校、見学者数 7,479人）	市	○	水道局総務課
出前水道教室	水道事業について理解を深めてもらうため、営業所職員が小学校に出向き、小学4年生を対象に実験を中心に水源から蛇口まで水道全般をわかりやすく説明（【実施校数】105校、156クラス 【参加児童】市内の市立小学校4年生の約3割 9,085人）	市	○	水道局業務課
浄水場施設見学	社会科カリキュラムの一環として、小学4年生を対象に、水道水がどのようにつくられているのか、浄水場の見学を実施。一般のかたに対しても実施（見学者数=15,887人）	市	○	水道局浄水課
親子水道水質教室	水道水質に関する市民啓蒙活動の一環として、特に水道水の浄水工程の実験を通して本市水道水の安全性及び水源環境の重要性について理解と認識を高めることを目的として市内在住の親子を対象にして、夏休み期間中の一日を利用して実施（17年度募集人員 80組160人）	市	○	水道局水質課

5-2 市の環境行動の展開

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
みんなで広めるグリーンエコ事業	[G30] 行動の推進に向けた、区オリジナルの情報発信、広報啓発、区の花の普及及び沿道緑化活動の実施	市	○	緑区地域振興課
夏のライフスタイルの実践の取組	平成14年度から開始した夏のライフスタイルを見直す取組を、平成17年度から八都県市共同で夏・冬年間を通じた省エネルギー行動に拡大し、取組を推進。	市	○	環境創造局環境政策課
ISO14001認証取得	環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証取得。平成17年6月に各局の出先事務所・施設等にも拡大	市	○	環境創造局温暖化対策課
横浜市役所地球温暖化防止実行計画	「地球温暖化対策推進法」に基づき、市自らの事務及び事業における、温室効果ガスの排出抑制等の措置に関する実行計画を策定（平成15年3月）し、市役所自ら率先して地球温暖化対策への取組を実施	市	○	環境創造局温暖化対策課
市役所ごみゼロの推進	市施設から排出されるごみの発生抑制、各施設における資源物の分別とリサイクル ・各所属、各施設にごみゼロ推進委員を選任し、ごみの出し方、分け方などを指導 ・市区庁舎を除く全ての市の施設において、一括でごみの収集を行う「ルート回収」の実施 市区庁舎平成17年度成果：リサイクル率（目標80%）80.9% 平成13年度比ごみ量（目標60%削減）63.1%削減	市	○	資源循環局減量推進課
再資源化施設の積極的活用	水道工事時に発生したアスファルト廃材等を再利用するため、民間等の再資源化施設を積極的に活用（再生アスファルト合材使用量102,289トン、再生路盤材使用量93,618トン） 水道工事時に発生した建設発生土を埋め戻し用土として利用するため、民間改良プラントを積極的に活用	市	○	水道局配水課

5-3 市民・事業者の環境活動の推進

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
鶴見クリーンキャンペーン	区内の企業・団体等に一斉清掃活動を呼びかけ、ごみ袋・軍手の配布、ごみの収集など活動支援の実施(563団体参加)	協働	○	鶴見区地域振興課
美化・リサイクル功労者表彰	区内で街の美化・リサイクルの推進に功労のあった個人・団体を表彰	市	○	神奈川区、港北区、旭区、栄区 の地域振興課
不法投棄・ポイ捨て防止事業	美化推進員などによる不法投棄・ポイ捨て防止キャンペーン等の広報活動ほか	協働	○	神奈川区、栄区の地域振興課
ポイ捨て禁止キャンペーン	・駅周辺におけるポイ捨て禁止の啓発活動(鶴見駅、大口駅、東神奈川駅、天王町駅) ・神奈川区：地域まつり等の会場での啓発活動(7/30日産まつり、10/2東部地域まつり、10/9中央西部地域まつり) ・保土ヶ谷区：区民まつり、花フェスタ等の会場での啓発活動	協働	○	鶴見区、神奈川区、保土ヶ谷区 の地域振興課
市街地清掃事業	駅周辺を市民協働で清掃、ポイ捨て防止啓発活動を実施	協働	○	西区地域振興課
路上違反広告物追放	各関係機関と連携による違反広告物などの除去	市	○	西区、保土ヶ谷区の地域振興 課
不法投棄防止事業	警備会社による夜間監視パトロールの実施	市	○	西区、神奈川区の地域振興課 資源循環局業務課
西区全域のクリーンアップ	町内会主催の清掃活動の実施	協働	○	西区地域振興課
市街地「関内地区」植樹帯清 掃業務委託	関内駅周辺の美化活動	市	○	中区地域振興課
市街地清掃活動支援	地域を越えたボランティアグループによる定期清掃活動の実施	協働	○	中区地域振興課
平戸永谷川クリーンアップ	平戸永谷川の清掃活動	協働	○	港南区地域振興課
大岡川クリーンアップ	大岡川の清掃活動	協働	○	港南区地域振興課
街の美化運動事業	地域清掃活動の実施、ゴミのポイ捨て禁止PR活動、路上違反広告物撤去活動	協働	○	旭区地域振興課
地域清掃活動支援	地域の自主的な美化活動を支援するため、各団体への清掃用物品を配付	協働	×	旭区地域振興課
いそごクリーンデー事業	区内地区連合町内会主催で、清掃・美化活動を実施	協働	○	磯子区地域振興課
街きれい金沢推進活動	啓発物品の配付(地域清掃用ごみ袋)、定期清掃支援、空閑地対策等	協働	○	金沢区地域振興課
街の朝シャン	駅周辺を市民協働で清掃、ポイ捨て防止啓発活動を実施	協働	○	港北区地域振興課
新横浜定例清掃	新横浜駅周辺、横浜アリーナ周辺の清掃を地元企業や町内会の参加により実施	協働	○	港北区地域振興課
きれいで清潔な街づくり	路上違反広告物追放推進活動・地域清掃活動・ポイ捨て防止活動	協働	○	都筑区地域振興課
暮らしの快適環境づくり	違法駐車自転車及び放置自転車対策 不法投棄対策	市	○	都筑区地域振興課
「緑をまもり育てる区民のパ ワーアッププラン～愛護会活 動のネットワークづくり～」	区内の街区公園から地区公園、緑道にいたるまで約130ある愛護会活動がより円滑に行われるよう、公園愛護会を立上げ、情報交換や管理資機材の共有化などの取組を実施	市	○	都筑区土木事務所、 区政推進課
地域清掃活動支援	地域の自主的な清掃活動を支援するため、各団体への清掃用物品の貸与	協働	○	戸塚区地域振興課
地域で育む身近なみどり推進 事業	再掲	協働	○	栄区区政推進課
いたち川流域活動の支援	再掲	協働	○	栄区区政推進課
水辺の美化推進	再掲	協働	○	栄区地域振興課
キャンドルナイトinさかえ	再掲	協働	○	栄区区政推進課
「泉区民の緑環境を守るみち しるべ」の策定	「泉区らしい緑環境」を守る活動を支援し、区民・地域、地権者と区役所が協働で取り組んでいくための泉区独自のしくみづくり	協働	○	泉区区政推進課
水辺・緑うるおい事業	再掲	協働	○	泉区地域振興課
広げよう!水緑の瀬谷ネット (魅力ある区づくり推進事業)	瀬谷の身近な水と緑の環境と、区内の環境活動団体(愛護会など)の取組を広く区民に伝えるため、「環境祭」を実施。「環境祭」では、11月に区内一斉清掃、2月にパネル展やフォーラムなどを行う「せや水緑フェスティバル」を実施。	協働	○	瀬谷区区政推進課
中学校総合学習	区内中学校の生徒が、土木事務所の業務の体験学習を実施、公園の管理等について学習。卒業生による公園清掃も実施。	協働	○	瀬谷区土木事務所
ECO+横浜 中小企業グループによる ISO14001認証取得モデル事業	中小企業者グループによるISO14001に基づく環境マネジメントシステムを構築・運用し認証取得。構築されたシステムを「標準マニュアル」として普及啓発	協働	○	環境創造局温暖化対策課



■水・緑の瀬谷ネット 環境祭

施策名称	施策内容	主体	18年度 継続	課名
グリーン購入ガイドラインの作成	市民や市内事業者に対してグループ購入の取組を広く普及させるためのガイドラインを作成し、市内消費生活推進員地区代表他、市内各関係機関を通じ配布	市	×	環境創造局温暖化対策課
市民による里山育成事業	再掲	協働	○	環境創造局環境活動事業課
環境教育・環境活動フォーラムの開催	再掲	協働	○	環境創造局環境活動事業課 教育委員会
環境保全活動団体助成	市内で環境保全活動を行う市民団体に対する助成金の交付 環境保全活動団体による活動成果の発表会の実施	市	○	環境創造局環境活動事業課
環境保全活動賞	環境保全に功績のあった市民団体・企業を表彰	市	○	環境創造局環境活動事業課
環境活動情報紙の発行	再掲	協働	○	環境創造局環境活動事業課
環境ボランティア“参観日”	環境保全活動団体で会員を増やし組織拡大をしたい団体と、環境保全のボランティアをやりたい人をマッチングさせ、団体の活動を体験したうえで活動に参加してもらい、担い手を増やしていく。同様に企業と団体とのマッチングも行う。	協働	○	環境創造局環境活動事業課
団体設立ノウハウ研修	環境学習を地域で普及・啓発する活動者を育成する。研修終了後は、修了者により活動団体へと組織化、自立化を支援する。	市	○	環境創造局環境活動事業課
環境まちづくり協働事業	市民協働による環境に配慮したまちづくり事業で、事業効果が高まると考えられる事業を選考し、役割分担を明確にして実施	協働	○	環境創造局環境活動事業課
「河川愛護月間」PR啓発事業	行政・市民による河川・水路の清掃活動、広報啓発活動	協働	○	環境創造局水・緑管理課
中小企業研究開発等助成制度の実施	環境分野等における産学共同研究開発及び研究開発に対し、開発経費の一部助成を実施	市	○	経済観光局ものづくり・創業支援課
ハマロードサポーター	再掲	協働	○	道路局管理課
道志水源かん養林（パンフレット）	市民の水を守る「緑のダム」としての道志水源かん養林を紹介。水源かん養林の働きとその保全について説明	市	○	水道局総務課
道志水源林ボランティア事業	横浜の水源である山梨県道志村の民有林を水源かん養機能の高い森林に再生するため、公募した市民ボランティアにより間伐等の森林整備作業を実施	協働	○	水道局管財課